

平成25年第3回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成25年第3回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質問事項及び要旨	頁番号
1	16	平野 昭義	合併から8年！課題と未来の市政運営について	1
			塩田川と河川敷の活用について	
			NHKのど自慢の招致について	
2	5	山口 政人	学校給食アレルギー対応について	3
			下水道整備について	
			予備費の使用について	
3	2	山口 忠孝	まちづくりについて	4
			嬉野中・轟小の人工芝の張替えについて	
			市報うれしのについて	
4	4	山下 芳郎	平和について	5
			憲法の改正案について	
			河川の葦の有効活用を	
5	8	梶原 睦也	うつ・自殺対策について	6
			野良猫対策について	
			1型糖尿病患者の支援について	
			厚生住宅跡地利用について	
6	10	副島 孝裕	嬉野市汚水処理整備について	8
			市道の整備について	
7	7	大島 恒典	公共施設の保守管理について	10
			市内に伝わる伝承芸能について	
			築城交差点について	
			観光問題について	
8	13	神近 勝彦	国保の健全化について	11
			嬉野市の農業・観光について	
9	11	田中 政司	茶業問題について	12
			観光問題について	
			国民健康保険事業について	
			県道嬉野大村線について	
10	14	田口 好秋	公共施設の保全管理について	13
			塩田中学校について	
			学校教育について	

11	1	辻 浩一	TPPに関する諸問題について	14
12	15	西村 信夫	介護保険制度について	15
			介護保険料の収納率向上対策について	
13	6	小田 寛之	公園管理について	16
			観光について	
14	17	山口 要	観光・経済問題について	17
			健康・福祉問題について	
			総務・財政問題について	
			教育問題について	
一 質 日	般 問 程	9月5日	平野昭義、山口政人、山口忠孝、山下芳郎、梶原睦也	
		9月6日	副島孝裕、大島恒典、神近勝彦、田中政司、田口好秋	
		9月9日	辻浩一、西村信夫、小田寛之、山口要	

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25年 8月 20日

通告者(議席番号 16 番)

平野 昭 義

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長 教育長	合併から8年！課題と未来の市政運営について	<p>合併特例により、人口30,400人で最小の市政が誕生したが、人口減少は加速し現在28,121人と町制並になっている。白石町は3町合併後、部長制を廃止し人件費の削減と職員の意識改革に努力されている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 部長制を廃止し専門的知識の養成によって、住民サービスに全力で行動を起こすべきではないか伺う。 2. 4月、7月は慣行的に職員の配置異動が行われてきたが、今後は昇進試験などを導入した異動の在り方を検討し、市民サービス向上に全力で取り組むべきと思うが市長、教育長の考え方を伺う。 3. 合併時、融和を念頭に対等合併で調印されたが、市長には歓声の声は全市民に届いていると思っているか伺う。 4. 市長は6月議会で、3期目に意欲を示されたが、嬉野町時代は何期か。市民は新風を期待していると聞くが、6万人規模（旧藤津・鹿島）の合併推進を考えての出馬か伺う。
市長	塩田川と河川敷の活用について	<p>塩田川は年間4億トンの清流を有明海に注いでいる。</p> <p>昭和60年から「手作りイカダ大会」が行われ県内外からの見物客で賑わっていた。</p> <p>塩田川の自然環境を活かし、来年完成する社会文化会館前の河川敷での「パークゴルフ」は市の活性化に期待できると考えるが、市民の意見を聞くべきではないか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 商工会、観光協会、などで実行委員会を結成し「手作りイカダ大会」を再興し広くPRすべきでないか。 2. 河川敷でのパークゴルフは、親しみやすいスポーツであり、涼を求める市民に喜ばれると思うが各種団体に呼びかけ協議して頂きたいが、どう考えられるか。

	NHKのど自慢の招致について	<p>社会文化会館が26年春完成する予定であるが、嬉野温泉「美肌の湯」の宣伝を全国に知ってもらうためにも良いチャンスと考える。</p> <p>8月23日のラジオ体操は全国に生中継され、嬉野温泉をPRされて大変好評であったと聞いている。何事も積極的に行動すべきと考えるが、NHKに出向いてのど自慢招致活動を要請する考えはないか伺う。</p>
--	----------------	---

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第6 1 条第2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25 年 8 月 20 日

通告者(議席番号 5 番)

山口 政 人

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	学校給食アレルギー対応について	昨年12月東京都調布市の小学校で、食物アレルギーのある小学生が学校給食を食べた後、亡くなる事故が起きた。このことをきっかけに全国の市町で対応がなされていると思うが、嬉野市では、どのような対応をしているのか伺う。
市長	下水道整備について	未整備地区については、下水道審議会において整備方法の答申がなされ、現在、住民アンケートを実施されているが、事業着手までのスケジュールを伺う。
市長	予備費の使用について	予備費については、予算の本質を乱さぬ運用が必要であると思うが、予備費使用についての基本的な考え方を伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成25年8月20日

通告者(議席番号 2番)

山口忠孝

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	まちづくりについて	<ol style="list-style-type: none"> 1 これからのまちづくりを進めるにあたり、どのようなことを考えて取り組んでいくのか。 2 まちづくりに必要なものは何と心得ているか。 3 商店街の賑わいを取り戻そうと調査や対策等を考えられているが、本当に有効な手立てとなるのか。 4 観光地として自然の景観は大切なものだが、街中を流れる河川の水量が少なく澱んでいるように思われるがどうか。
教育長	嬉野中・轟小の人工芝の張替えについて	<ol style="list-style-type: none"> 1 今回、予算がついて張替え工事が行われているが、天然芝張替えについては、検討されなかったのか。 2 嬉野小の中庭は、天然芝に張替えられていると思うが、それはどうしてなのか。
市長 教育長	市報うれしのことについて	<ol style="list-style-type: none"> 1 市報に市長や教育長の方針や意見などは載せられないのか。 2 お知らせばかりではなく、これからの市政や教育行政について市民にわかりやすく語りかけられたら、もっと親しみやすい紙面になると思うが。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25年 8月 22日

通告者(議席番号 4 番)

山下 芳郎

嬉野市議会議長 様

記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	平和について	<p>① 平和の認識と今後のあり方についてどう思うか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和首長会議及び非核宣言自治体協議会へ加盟された理由を伺う。 ・「平和宣言・非核宣言のまち」の看板等を新幹線駅前またはみゆき公園に設置する考えはないか。 <p>② 平和教育について子ども達へどのような方針で指導していくのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育現場で平和教育のカリキュラムについて、どのような教科で学習するのか。 ・戦争従軍者などその時代を生きてきた人からの体験話を聞く機会を作れないか。 ・修学旅行の平和教育が薄れているように感じるが、どう思うか。 ・長崎の平和教育に嬉野の観光も恩恵を受けており、長崎と一緒に誘致の協力体制をとってはどうか。
市長	憲法の改正案について	<p>① 憲法を変えようという動きについてどう思うか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・憲法第9条および第96条についての考えを問う。 ・集団的自衛権についてどう思うか。個別的自衛権で日本の防衛は可能と思うが如何か。 <p>② 今の動きは、日本の将来を決める大きな転機であり、平和の維持が危惧されるが如何か。</p> <p>③ 現憲法の大切さを市民へ周知し、また市長会でも提唱すべきと考えますが、如何か。</p>
市長	河川の葦の有効活用を	<p>塩田川流域の河川に繁茂する葦を畑等に肥料として、有効活用するために草払いの後、利用者がもらえるよう河川岸に束ねて置けないか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25 年 8 月 26 日

通告者(議席番号 8 番) 梶原 睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	うつ・自殺対策について	<p>24年3月議会でも質問したが、うつ・自殺については深刻な問題であり両者は密接に結びついている。</p> <p>防止策としては専門的にもさまざまな対処法があることは理解しているが、本市の現状と対策について質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本市でのうつ・自殺の現状と、その対策として取り組んでいるものはどんなことがあるか。 2 ゲートキーパーの導入は考えられたのか。 3 岩手県一関市はうつ・自殺対策に積極的に取り組まれている。その中の一つに「こころの体温計」があるが、本市での導入は考えられないか。 4 特定検診に聴覚検査を導入するよう求めたがどう判断されたのか。 5 学校でのうつ・自殺防止の教育はどのようになされているのか。
市長	野良猫対策について	<p>24年6月議会で質問したが、その後の取り組みはどのようなものか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 野良猫による苦情の現状は。 2 野良猫を減らすための対策は。 3 飼い猫の不妊去勢手術助成については。

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1型糖尿病患者への支援について	<p>1型糖尿病は18歳まで治療に対する助成金制度があるが、その後は支援が打ち切られてしまう。もちろん国の制度の拡充が必要だが市独自の支援は考えられないか伺う。</p> <p>また、1型糖尿病の方が膵臓移植した場合は内部障害に該当しない。このことへの独自助成等は考えられないか。</p>
市長	厚生住宅跡地利用について	<p>今後の跡地利用の計画はどうなっているのか伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25 年 8 月 26 日

通告者(議席番号 10 番)

副 島 孝 裕

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野市汚水処理整備について	<p>平成24年7月27日付で嬉野市下水道審議会へ諮問のあった件について、平成25年1月25日付で答申が提出された。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 答申の提出から7か月を経過しているが、嬉野市汚水処理整備に関する進捗状況を伺う。 2 予想以上の速さで進む少子・高齢化や観光客の減少などによる計画の見直しは進められているか伺う。 3 汚水処理未整備地区における集合区域の検討について、吉田・大草野・久間の3地区が検討されているが、答申には久間地区が除外されている。その理由を伺う。 4 今回、新たに集合処理区域として答申を受けた大草野地区・皿屋地区は、現在、個別の浄化槽設置はできるのか伺う。 5 集合処理区域以外の個別処理区域は、市町村設置型合併浄化槽方式として答申されたが、地域経済の活性化や汚水処理整備事業の効率化を図るため「PFI方式」による推進事業の導入が全国的に進められているが、嬉野市の対応を伺う。

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	市道の整備について	<p>1 日頃、市民の皆様から多くの市道に関する要望をお聞きするが、今回の「議員とかたろう会」においても、同じ内容の要望をお聞きした。多くの市道路線がある中、限られた予算で市内各地からの多くの要望に対応している現状は理解できるが、何年も先送りされている様にも思う。</p> <p>市道の整備は、市の予算の範囲で執行されるべきであるが、この様な現状で一番困っているのは市民の皆様である。その対応策として、現場の状況や関係者の利害等を考慮し精査した上で、受益者からの分担金等を加味した新たな補助金交付要綱等の設置はできないか伺う。</p>
市長 教育長		<p>1 市内における小・中学校の通学路について、危険箇所や整備の必要な通学路はないか伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25 年 8 月 27 日

通告者(議席番号 7 番)

大島 恒典

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	公共施設の保守管理について	現在嬉野市では大型の公共施設の建設が進んでいるが、既存の公共施設では老朽化が進んでいる状況にあり、今後の維持管理には多額の財源が必要であると考えます。保守管理について計画を立てていく必要があると考えますが、今後の取り組みについて伺う。
市長 教育長	市内に伝わる伝承芸能について	全国高校総体のなぎなた競技が嬉野市体育館で開催され、その開会式において下宿地区の大名行列及びなぎなたの演舞で花を添えていただき大変ご好評をいただいた。今後市内に残る伝承芸能についての市の取り組みについて伺う。
市長	築城交差点について	これまでも危険な交差点として、また新幹線駅への交通の結末点としての強化策として提案してきた、下宿大通り線について着工にむけての事前調査は終了していると思うが、今後の整備についてのスケジュールを伺う。
市長	観光問題について	嬉野郵便局裏にある新堤では現在睡蓮の花が見ごろであり、市街地にあるかくれた観光スポットだと思われる。老人福祉センター横にある観音堤と合わせての整備の可能性について伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25年 8月 26日

通告者(議席番号 13番)

神 近 勝 彦

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	国保の健全化について	<ol style="list-style-type: none"> 1 基金もなくなり現在の運営については、赤字となっているがどのように思っているのか、また解決策の考えはどうか。 2 レセプト点検は市と国保連合会でおこなっていると思うが、レセプト点検の活用状況はどうなっているのか。 3 ジェネリック医薬品の推進を以前から提案されてきたが、現在の取り組み状況と今後の進め方の考えはどうか。 4 呉市を調査したがソフトを使って各個人への健康指導や医薬品の帳票通知などをおこない、国保の健全化に努めている。このようなソフトを使った施策が必要ではないのか。
市長 教育長	嬉野市の農業・観光について	<ol style="list-style-type: none"> 1 農業振興へどのような考えを持っているのか。 2 嬉野茶の販売促進の考えは。 3 ブランド野菜やハウス園芸の現状と今後の安定経営へのプランはどうか。 4 嬉野温泉への観光客増へどのような考えを持っているのか。 5 検討したいと言っていた大茶樹を中心とした周辺整備はどうなったのか。 6 テレビ番組への積極的な売り込みを図ることは可能か。 7 インターから嬉野庁舎の区間の街路樹帯に四季おりおりの花を植栽すべきと思う。また、藤棚の花が咲き誇れるように手入れをおこなう必要があるのではないか。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25年 8月 27日

通告者(議席番号 11 番)

田中 政司

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	茶業問題について	<ol style="list-style-type: none"> 2011年度より3か年事業として始まった、国の「茶改植等支援事業」が本年度で終了するが来年度はどうなるのか。 食の安全や環境保全に取り組む認証制度として「JGAP」や「GGAP」等があるが、うれしの茶の将来を見据え、生産工場や生産組合単位等に取り組むべきと考えるが、市の対応は。 うれしの茶交流館建設の現況と今後の見通しはどうなっているのか。(予算で土地購入があるので場所・金額等ではなく、展示内容など施設の中身について) 不動山の大茶樹については病気等でかなり厳しい状況と聞くが現状は。
市長 教育長		
市長	観光問題について	<ol style="list-style-type: none"> 以前質問したが、民間の大型トラックや観光バスの車体に嬉野温泉をPRするためのラッピングを提案したが、その後の対応はどうなっているのか。 ソフトバンクホークスの「ファーム本拠地募集」に応募する考えは。
市長	国民健康保険事業について	<ol style="list-style-type: none"> 全国的に厳しい運営を強いられている国民健康保険事業であるが、嬉野市における今後の見通しは。 医療費削減へ向けた取り組みとして、広島県呉市がレセプト点検をデータベース化し、それを利用することにより実績を上げておられる。参考にすべきと考えるが。
市長	県道嬉野大村線について	<ol style="list-style-type: none"> 嬉野から大野原までの区間は、長崎県側と比べ幅員も狭く危険な状態である。国(防衛省)の予算等により、全線的な改良工事をお願いすべきと考えるが。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成25年8月27日

通告者(議席番号14番) 田口好秋

嬉野市議会議長 太田 重喜様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	公共施設の保安全管理について	<p>市が保有する公共施設の経過年数(老朽化)をみたとき、今後更新時期が集中して大きな財政負担が伴ってくるものと思われる。</p> <p>さらに、これからの生産人口減少による財政状況をみた場合、施設の更新費用の財政負担も考慮しなければならない。</p> <p>また、人口減による施設の利活用状況と維持管理費用を考慮し統廃合も視野に入れた事業運営をしていく必要があるものとする。</p> <p>したがって、市が保有する公共施設を良質な資産として、次の世代に引き継ぎ次世代の財政負担を軽減するため、長期的・経営的視点で、公共施設を管理・活用・処分する取り組みが必要と考え市長に尋ねる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 更新費用を平準化するための施策として施設の長寿命化を図る必要があると考えるが、市長の見解を尋ねる。 2 保安全管理計画書を作成し実施に向けた取り組みが必要と思うが、市長の考えを伺う。 3 この事業を実行する場合、専門的知識を持った職員の配置が必要と思うが、この問題について市長の考えを伺う。
市長 教育長	塩田中学校について	<ol style="list-style-type: none"> 1 現在建設途中であるが、当初の工程表どおり進んでいるのか進捗状況を伺う。 2 国道側に配置される特別教室棟の防音対策はどのようなになっているのか伺う。
教育長	学校教育について	<ol style="list-style-type: none"> 1 学童が8月26日から登校しているが、その意図するところと足並みが揃っていない理由の説明を求める。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第6 1 条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25 年 8 月 27 日

通告者(議席番号 1 番) 辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長 農業委員会 会長	TPPに関する諸問題について	<p>現在TPP交渉が大詰をむかえているが、非公開条項を受け入れているため内容がわからない。国家レベルの交渉ではあるが、国民に大きな不安があるということを経験し、国への声を届けて欲しいとの思いで市長の見解をお尋ねする。</p> <p>1 農業分野での譲歩があれば多大な影響がある。特に山間地域のコミュニティは崩壊的な状況に陥ると考え、次のことを伺う。</p> <p>① 山間地域に人が住みコミュニティがあるからこそ山林、大きく言えば国土の保全がなされていると思う。仮に山間地域に人がいなくなれば山林、また平坦地域においても農地の荒廃が進むと考えられるが、国土の保全は行政で管理できるか。</p> <p>② 水資源や国土の保全を考えた場合、山間地域に住み続けることや、農業の存続ができる施策を講じた方がトータルでのコストが安くなるのではないかと考えるがどうか。</p> <p>③ 国としての農業の方向性は、農地集約によるコスト削減であるが、集約の出来る地域は限られている。また人件費を考慮すれば価格競争では太刀打ちできない。日本独自の安全基準を死守すべきと考えるがいかかか。(残留農薬・遺伝子組み換え・BSE月齢等)</p> <p>2 TPP交渉でISD条項などが批准されれば、日本独自の良い制度が脅かされる危惧がある。そこで、次のことを伺う。</p> <p>① 国民皆保険は日本の素晴らしい制度であり、これが崩壊すれば医療サービスの二極分化が進み医療格差を招くのではないか。</p> <p>② 遺伝子組み換え作物の席卷で作物の多様性が無くなり、種苗の独占が考えられるのではないか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 25年 8月 27日

通告者(議席番号 6番)

小田 寛之

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	公園管理について	<p>嬉野市には市が設置・管理をする複数の公園がある。公園は、子どもが成長する上で重要な役割があり、子育て環境としての役割も大きいものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 嬉野市として公園を設置する意味、また、管理者として管理のあり方についてどう考えているか。 2 遊具は安全な状態か。 3 年齢に応じた遊び場の整備がなされているか。 4 遊具に関して、他市町では専門業者に日頃の点検業務を委託され安全に維持されているが当市ではどうか。 5 人口減少・財政難により、自治体が所有する建造物及び道路等にも長寿命化に向けて、計画的な点検や補修及び更新が求められている。公園の管理も遊具を含め、計画的に行うべきだと思うがどうか。
市長	観光について	<p>集客について、海外からの日本への旅行客が増えている中、また、国内でも本州からの旅行客増を考えた場合、九州全体で「九州はひとつ」という観点で他市・他県の自治体と積極的に交流を図り連携しながら取り組む必要があると思うがどう考えるか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成25年8月27日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

N0. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1 観光・経済問題について	<p>4～6月期の県内企業経営動向調査では県内景気が回復基調を維持している結果がうかがわれているが、未だ先行きについては、警戒感が広がっている。更には、国の借金残高が6月末で1000兆円を超え13年度末には最大1107兆円程度に達すると見込まれている。</p> <p>1 今後の観光問題対策について</p> <p>① 日帰り客が増えている一方で、宿泊客が減っているという現状の中で、今後の観光産業政策についての所見を問う。</p> <p>② 本年5月に成立した「改正耐震改修促進法」への対応の中で、本市における独自の補助金制度等を創設する考えはないか。</p> <p>③ イベント誘致対策として、県と市町の連絡会議が設置されたが、その内容と今後どう活用していく考えか。</p> <p>④ ソフトバンクホークスのフォームの拠点募集に対して現在どのような対応をしているのか。</p> <p>⑤ 市民参加による光のオブジェ「ライトファンタジー」の企画を検討してはどうか。</p> <p>2 商業問題を含む他の活性化対策について</p> <p>① 県と出版大手の宝島社は、佐賀の魅力を発信する共同事業「かわいいものラボ」を立ち上げることになった。これに対して、どう関わっていく考えか。</p> <p>② 太良町が県内6社の企業と共に、秋葉原にアンテナショップを構えた。本市としても取り組む考えはないか。</p> <p>③ 企業誘致を進める中で、創造的町づくりを進めていく一環としてITを主体とした先端企業の誘致について検討してはどうか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	2 健康・福祉問題について	<p>1 健康寿命をのばす問題について</p> <p>① 厚生労働省の提唱によって2011年よりスタートした「スマートライフプロジェクト」についての関わりはどうか。</p> <p>② 健康福祉と商店街活性化をリンクする考えの中で、空き店舗を活用した高齢者の拠点づくりを進める考えはないか。</p> <p>③ 「死ぬ直前までびんびん暮らし、最後はこもりと往生を」との願いをこめた「びんころ地蔵」を商店街の一角に建立してはどうか。</p> <p>2 住民の幸福実感向上について</p> <p>① 以前提案した「市民総幸福度指標」について、その後どのような検討がなされたか。</p> <p>② 「住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合」が50を超える自治体で構成されている。本市も加入する考えはないか。</p>
市長	3 総務・財政問題について	<p>1 会計の複式問題について</p> <p>① 政府は「企業会計原則を前提として地方公会計の整備を促進する」と盛り込んだ文言を閣議決定された。今後どう対応する考えか。</p> <p>② 新公会計制度財務について、その後の対応はどうなっているのか。</p> <p>2 ふるさと納税について</p> <p>福岡市においてはコンビニで「ふるさと納税」の受け付けを開始した。本市でも検討すべきではないか。</p> <p>3 メモリアルパークについて</p> <p>嬉野出身者が帰省した折に、ノスタルジアをおぼえるメモリアルパークを考えてはどうか。</p>
市長 教育長	4 教育問題について	<p>1 子どもたちに夢を与える問題について</p> <p>① 現実の地球の姿を「見える化」という情報機器であるデジタル地球儀が考案された。将来の購入に向けて検討してはどうか。</p> <p>② 県教委は、生徒たちにプロの演奏の素晴らしさを体験してもらおうと、演奏会が昨年から開催されている。本市の取り組みは。</p>